

## 第55回市民早朝野球開会式



力強く選手宣誓する三国工業株式会社の前野主将



演奏で開会式を盛り上げる玉野高吹奏楽部

# 最後の大会に決意新た

第55回市民早朝野球大会（市野球協会、山陽新聞社主催）の開会式が20日、市民球場であった。大会は出場チーム数の減少のため今回で幕を閉じ

ることになっており、選手らは最後の大会に臨む決意を新たにしていた。試合は22日に始まる。

（岡本遥加）

1〜3部とシニアの部に出場する計35チームが、玉野高吹奏楽部の演奏に合わせて入場行進した。ほほえみマリン大使の前田英璃奈さんが先導役を務めた。

昨年各部を制したチームが優勝旗・カップを返還した後、大会は出場チーム数の減少のため今回で幕を閉じ

選手を代表し、1部の三国工業



東西対抗戦で元気にプレーする小学生

## 35チーム 入場行進し健闘誓う

業株式会社の前野単人主将（24）が「和」が「伝統を守り続けてくれた皆さん、支えて応援してくれただけで、感謝を忘れず、野球ができる喜びをかみしめ、最後にふさわしいプレーをする」と宣誓した。

始球式は、日比マリンスタジアムで、日比マリンスタジアム野球スポーツ少年団の井下湧太郎投手と野田大斗投手▽玉野西野球スポーツ少年団の山本煌介投手と京町羽汰投手▽黒田晋市長と市野球協会の豊田会長▽の3組のバッテリーが行い、打席の加藤浩久市体育協会会長らに投げ込んだ。

22日は午前5時半から2部の予選があり、博武館チャンピオンが市民球場、喜久屋田井レッドソックスが多目的運動場で対戦する。



功労者表彰を受ける由藤さん（右）

きょうのプレーボール

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。